



きらっといっぽの会

ならしのプロボノチャレンジ2025 活動報告

2026年2月11日

きらっといっぽの会



活動開始：2017年
会員数：障がいや発達に配慮が必要な子の親8名で構成
(代表：伊藤 希実子さん)

【団体の想い】

当事者の特性を広く知ってもらい、当事者・保護者に寄り添う活動を行っている。

団体理念は「障がいのある人もない人も一緒に！」

【活動内容】

- ・おはなしサロン
保護者の方が抱えやすい「モヤモヤ」「イライラ」「チクチク」とした気持ちを安心して話せる場を創出
- ・ポスター制作
特性への理解を広める活動として毎年ポスターを作成
習志野市役所や商工会の協力で掲示
- ・冊子の作成・配布
子育てショートあるあるを市HPに掲載し2022年には冊子を作成・配布



団体紹介

『おはなしサロン』のお知らせ

こんにちは!きらっといっぽの会です。
私たちは、障がいや発達に配慮が必要な子の親たちで、
障がい児者の啓発活動と保護者への寄り添い活動を行っています。
『おはなしサロン』では、
あなたのモヤモヤ、イライラ、チクチクを
先輩ママが受けとめます。

日時 毎月第4水曜日 10時～12時
(4月と8月はお休みです)

場所 舊 数月：総合福祉センター(秋津)2階
新 数月：プラッツ習志野(大久保)

※参加申込みは無料です。
※途中参加、退席自由です。お子さま連れも大歓迎☆
※お問い合わせ kirattoippo2017+salon@gmail.com または、
090-4812-2961 きらっといっぽの会 伊藤まで
※変更等があった場合は早めにインスタでお知らせします!

【きらっといっぽの会 団体概要】
●令和4年度、5年度習志野市市民参加型補助金採択団体
●習志野市HPにて「子育てショートあるある」連載中
●習志野市障がい者地域共生協議会(ならとも)にて「子育てショートあるある」掲載中

とくせい こうどう りゆう
特性のある行動には **理由** があります

あたたかく
みまも
見守ってください

何度
きき
きたい

文字にしてあっても
不安が強くなって
自分の中で納得できるまで
質問を繰り返すことがあります。

あちら?
こちら?

あいまな表現は
わかりにくいので
不安になることがあります。
場所や時間などは具体的に
伝えると安心できます。

習志野市 健康福祉部 障がい福祉課 TEL. 047-453-9206 FAX 047-453-9208
きらっといっぽの会 kirattoippo2017@gmail.com



プロボノチームメンバー

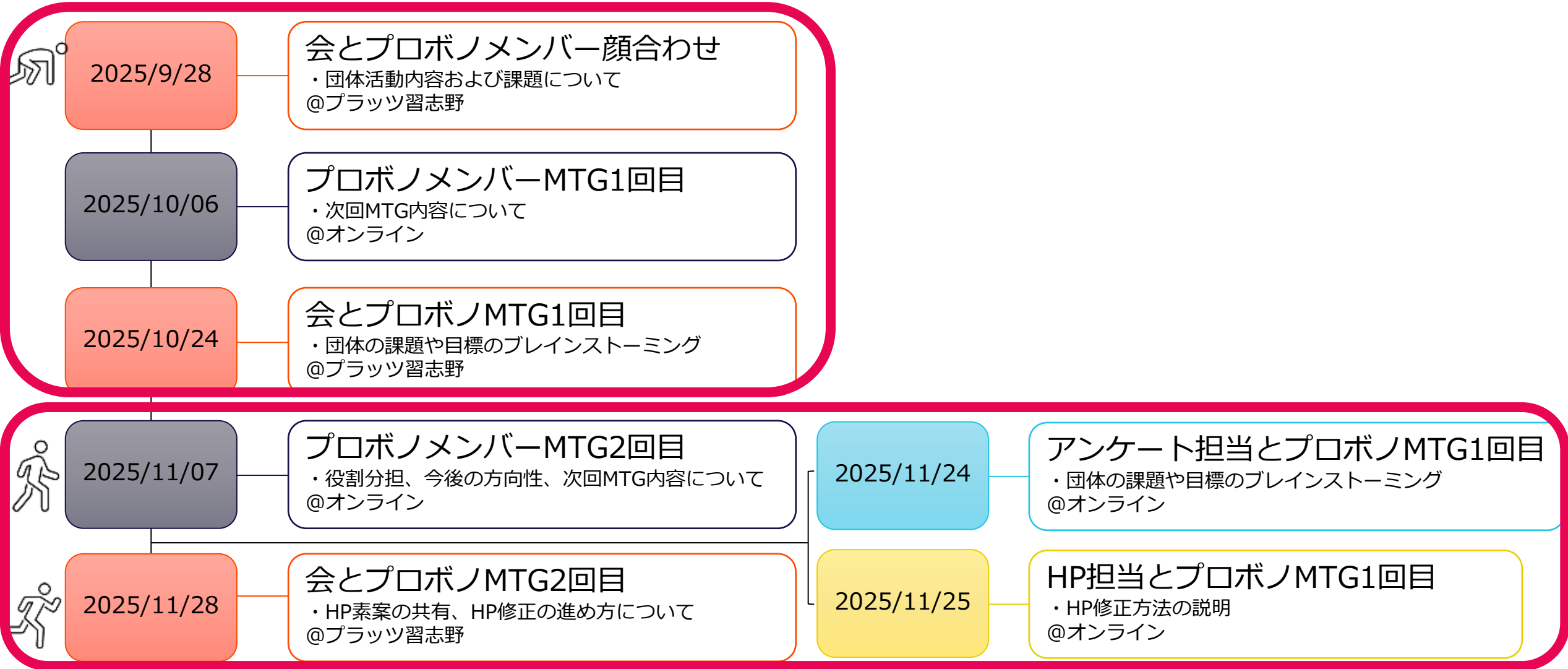
プロボノワーカー	団体メンバー（敬称略）	担当
中村 智（なかむら さとし）	阿部、小野寺、林、吉野	アンケートの活用、提案
岡村 唯（おかむら ゆい）		
由谷 和功（ゆたに かずのり）	伊藤、遠藤、奥津、濱田	既存ホームページリニューアル
八賀 弘子（はちが ひろこ）		

事務局

赤木 真紀子



スケジュール





スケジュール



2025/12/21

アンケート担当とプロボノMTG2回目
・アンケート集計結果視覚化、ポスター掲示と啓発活動
@オンライン

2026/01/09

HP担当とプロボノMTG2回目
・HP修正作業マニュアルにて操作説明、スケジュール確認
@オンライン

2026/01/16

プロボノメンバーMTG3回目
・各担当の進捗報告、次回MTG内容について、
@オンライン

2026/01/23

会とプロボノMTG3回目
・プライバシーポリシーの説明、各担当ごとで作業確認
@プラッツ習志野

2026/01/25

アンケート担当とプロボノMTG3回目
・アンケート修正案、HP掲載内容確認
@オンライン





サポート内容

ホームページリニューアル

現状

- 情報が適切な場所に整理されていない
- 更新のタイミングや方法が定まっていない
- 修正作業の負担が一人に集中している
- 個人情報の利用目的が未掲載で、法令等に則ったサイトになっていない

サポート内容

- 団体の定義・方針の整理
- 情報掲載場所の整理、サイト構成案の作成
- 更新作業マニュアルの作成
- 更新申請フロー・運用ルールの整備
- プライバシーポリシーの素案作成
- 団体紹介文（名刺となる言葉）の作成

目標

- 見やすく、必要な情報にすぐアクセスできるホームページへ改善
- 更新フローを確立し、複数名で作業を分担できる体制の構築
- プライバシーポリシーを掲載し法令等に則った会の運営をアピール



ホームページリニューアルでは
主に3つの課題を解決しました！

①情報の整理

②安心の提供

③運用の定着

② 想いを形に安心を仕組みに -理念と信頼が伝わるサイトの土台作り-

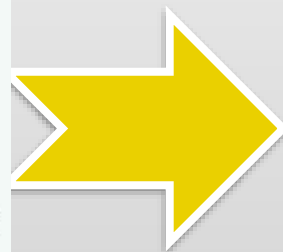


ホームページリニューアルの成果

AFTER : 想いを軸にした安心のサイト設計へ



今年も開催ですが、日本のなかでも、毎年一歩前進「乙巳（ひのとみ）」の年、「乙（き）」は新社会進出の意気込みを象徴するとされ、「巳（み）」は事業の成長や完成のプロセスを意味するとされています。私達の活動も今年で20年目、一歩一歩の活動を大切に積み重ねていくコンセプトを今年もさらに広げたいと思っています。よろしくお問い申し上げます。



きらっといっぽの会

びんがんと同じ気持ち、大きな声を出していきましょう。そんな場面にあったことありませんか？
実は、こうした行動には必ず理由があり、決して「わがまま」や「力不足」、ましてや「親の育て方」が原因ではありません。そのことこそ多くの人が知っていません。理由の理解が少しも広げられれば、ホッとする瞬間が必ずや訪れます。
また、日々の子育てや生活の中で、保護者の方が抱えやすい「イヤイヤ」「イライラ」といった気持ちも安心して吐き出せます。
私どもは、とびきり思いやりと信頼に支えられた子どもを育てる保護者で構成された専任スタッフです。
思いのある大人や子どもが安心して過ごせる環境を広げるとして、思いのある人も、ない人も、みんなが笑顔で暮らしています。

プライバシーポリシー

個人情報を保護するため、当サイトの管理者は、個人情報の取扱いに厳格に準じて、安心してご利用いただけます。本ポリシーは、本サイトを運営する個人情報を保護するための目的を定めて制定し、個人情報の取扱いに関する事項および開示事項を定めることとし、以下がその個人情報の取扱い方針を定めています。

1. 個人情報の取得
当サイトは、個人情報を取得する目的、取得する個人情報の範囲を明示し、個人情報を適切に取扱いします。
2. 個人情報の開示
当サイトに係る個人情報の開示、個人情報を開示する法律に定めるところによります。
3. 個人情報の保護と個人情報の開示
(1) アンケートの結果
当サイトが提供するアンケートは、当サイトの運営および今後のサービス向上を目的としており、また、将来的に当サイトの個人情報を開示する可能性があります。開示した情報は、個人を特定できない形で集約し、当サイトの運営にのみ利用します。

お問い合わせ



ご質問・ご相談はお気軽にどうぞ下さい。
お返事は必ずお届先までご連絡いたします。

お問い合わせ先：
 ご意見 ご相談 その他

名前：

メールアドレス：

メッセージ：

BEFORE : 理念が見えにくい情報配置

お問い合わせ先：
 ご意見 ご相談 その他

③チームでの運用へ -更新フローと操作マニュアル整備-

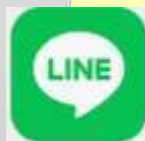
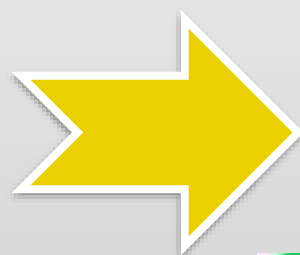


ホームページリニューアルの成果

AFTER : 担当者で安心して更新できる仕組みへ



BEFORE : 一人に頼る更新作業



きらっといっぽの会 HP修正申請書

*必須の項目です

情報のセクション

1: 申請者氏名*

名前を入力

2: 作業開始予定日時*

日付 時刻
年/月/日 時 分

3: 作業終了予定日時*

日付 時刻
年/月/日 時 分

4: 修正ページ*

- ホームページ
- 子育て体験記
- おはなしサロン
- 活動報告
- アンケート結果

きらっといっぽの会 サイト修正作業マニュアル

6. 修正操作手順

6.1 レイアウトの修正

1. 左上の「管理メニュー」→「デザイン」→「レイアウト」をクリック



2. 変更したいデザインを選び「プレビュー」をクリック

(プリセット) をクリックすると同じレイアウトで色違いが表示さ



自走するホームページ -これからの情報発信-



ホームページリニューアルの成果



タイムリーな発信



安心感の醸成



組織としての継続性



つながりの
拡大

アンケート活用の改善

現状

- アンケートは実施しているが、目的・位置づけが明確でない
- 回答結果の集計・活用方法が定まっていない
- 設問内容や集計方法が都度検討となり、継続的な運用が難しい状況

サポート内容

- アンケートの目的・方向性の整理
- 設問設計の考え方の整理
(認知・理解を軸とした構成)
- 集計・結果活用までの流れの整理
(ホームページ掲載を見据えた整理)

目標

- 団体主体でアンケートを継続運用できる体制の構築
- 啓発活動の進捗を把握できるアンケート設計の定着
- アンケート結果を活動報告、ホームページ掲載に活用



アンケート活用改善では、
主に3つの課題を整理しました！

①原点の再確認

②伝わる仕組みづくり

③社会へのアプローチへの模索

「寄り添いあつての啓発」 -アンケートの原点は相互理解-



アンケート活用の改善

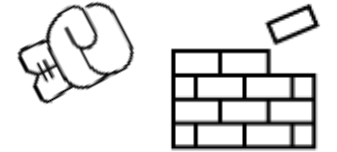
ならしのプロボノチャレンジ2025

当事者の声

「課題」を可視化

「特に職場で問題が起きやすい層の理解不足をどう解消するか？」
2026年の戦略的課題として掲げる。

回答者の偏り：
女性・保護者層に集中
空白地帯（ターゲット）：40-60代男性（職場層）と若い世代の回答が不足



回答者の偏り

寄り添いあつての
啓発

啓発としての価値

チラシ手渡し：アンケートをお願いする瞬間が「存在を知ってもらう」第一歩
アイデアの宝庫：自由記述からポスター改善のヒントを得る

男性層
若い世代への
リーチ不足

チラシ手渡

原点

「他の人の考えを知りたい」から始まった活動
「見守ってほしい」という共通の願いを可視化した成功体験

データの価値を最大化する

- 「設問設計」と「集計スタイル」-



アンケート活用の改善

『行動が変わる』
具体的な設問設計

2026年
新アンケート
内容改善

冒頭の一言で
目的を明確化

ターゲット別の
2軸アンケート

スマホ最適化！
直感的なグラフ表示

2026年
新アンケート
HP見せ方改善

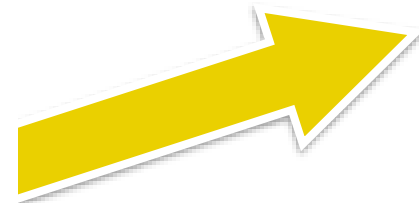
信頼性を高める
『調査概要』の明記

『生の声』を
埋もれさせない
表形式

今後の理解を広げる活動の模索 -理解の輪を「職場」と「地域」へ-



アンケート活用の改善



【企業・職場】

障害者雇用企業や商工会議所との連携
「会社の休憩室」へのポスター掲示で男性層へリーチ



【次世代・ボランティア】

「ちばボランティアナビ」の活用



【地域ネットワーク】

町会との連携による掲示場所の拡大



今回の取り組みを通して



岡村

取り組みを通じて、同じ想いを持つメンバーの皆さんと出会い、迷いながらも一緒に考え続けられた時間そのものが、私にとって大きな支えであり学びでした。
一人では気づけなかった視点に何度も助けられ、対話の中で少しずつ輪郭が見えてくる感覚を共有できたことが印象に残っています。
また、団体の皆さまの「障がいのある人もない人も一緒に！」と伝え続けてこられた歩みには深い敬意を覚えました。私たちを温かく受け入れ、想いや不安も含めて言葉にしてくださったからこそ、心の通った関わりが生まれたのだと思います。支援する立場でありながら、多くの気づきと優しさを受け取った、忘れられない経験でした。



由谷

今までは個人でプロボノに取り組んでいたが、今回、地元・習志野市のプロボノに参加でき、チームでの進行を経験できたことは有意義でした。同じホームページ班の八賀さんの類い稀なるリーダーシップ、事務局・赤木さんの全体コントロールなどを間近に観るにつけ、己の未熟さを改めて痛感する良い機会となりました。
可能ならば、次年度のプロボノにも参加してさらに経験を積みれば、との思いを新たにしています。



八賀

地域課題に向き合う団体の方々の熱意に触れ、自分のスキルが誰かの力になる喜びを肌で感じた活動でした。
当初は役割分担や着地点の模索に悩みましたが、限られた時間の中で一つの形を作り上げた経験、その試行錯誤のプロセス全てが大きな糧となりました。

支援を通じて得た「学びと勇気」
団体の熱意と仲間の支えにより、私たち自身が多くの学びをいただきました。

対話で乗り越えた「試行錯誤の数ヶ月」
未熟さを痛感しながらも、対話を重ねて一歩ずつ歩んだ経験は一生の経験です。

素晴らしい出会いへの「感謝」 この貴重な出会いと経験に、心から感謝いたします。

ありがとうございました